

2023年度 探究コラボゼミ 成果発表会を行いました

2023年度の「探究コラボゼミ」（旧名称：「学問探検ゼミ」）では、7校25名の高校生が参加し、6つのゼミに分かれて、10月より15回にわたって大学生と一緒に探究活動を行いました。

1月30日（火曜日）には、加納ゼミ、宮町・山内ゼミによる成果報告会が行われ、大分雄城台、大分西、大分東、大分の各高校から、先生方、生徒の皆さん計39名に来ていただき、発表を聴いていただきました。



宮町・山内ゼミでは、雄城台高校・船津教頭先生のご挨拶、経済学部・宮町先生の説明に続き、3つのグループによる研究発表が行われました。各グループのテーマは次のとおりです。

- 1 班：日本の企業・学校における組織の特徴
- 2 班：日本の合計特殊出生率はなぜ低いのか
- 3 班：都市と地方の物価格差

各班の発表の後、参加者から質問が出され、活発な意見交換が行われました。

最後に大分東高校の松本先生にご講評をいただき、ゼミに参加した高校生に修了証書が渡されて、盛況のうちに終了しました。

また、2月2日（金曜日）には、甲斐ゼミで成果発表会が行われ、大分南、大分東の各高校から4名の先生方にご来場いただきました。



ゼミに参加した高校生の感想

- 最初は、調べるのを難しく感じたけど、政府のホームページを多く見たり、本で調べたりして、多くの事を知ることができて、これからも、気になったことは、今回のように調べようと思いました。
- 高校と大学で求められることが違うと感じました。今までの感覚で探究活動を行うと痛い目をみるなど・・・でもご指摘いただいたおかげで、今自分には何が必要かがわかりました。ありがとうございました。
- 最初は不安な気持ちが大きかったけど、大学生が分からない所などを教えてくれたので楽しく参加できた。